様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1 -①を用いること。

| 学校名 | 新潟コンピュータ専門学校 |
|------|--------------|
| 設置者名 | 学校法人 国際総合学園 |

1.「実務経験のある教員等による授業科目」の数

| - JC1337/EL-10/C+2 GJ & | 教貝寺による投茅 | <u> </u> | * 2 90 | | |
|-------------------------|---------------------------------|-----------|---------------------------------|---------------------------|------|
| 課程名 | 学科名 | 夜間・制信の場合 | 実務経験のある教員等による授業科目の 単位数又は授業時数 | 省令で定める 基準単位数又 は授業時数 | 配置困難 |
| 工業専門課程 | A I システム科 (3 年制) | 夜 · 通信 | 335 | 240 | |
| 工業専門課程 | A I システム科 (2 年制) | 夜 ・ 通信 | 230 | 160 | |
| 工業専門課程 | 情報システム科 (3年制) | 夜 · 通信 | 317 | 240 | |
| 工業専門課程 | 情報システム科 (2年制) | 夜 ・ 通信 | 286 | 160 | |
| 工業専門課程 | ゲームクリエー ター科(3年制) | 夜 ・ 通信 | 405 | 240 | |
| 工業専門課程 | ゲームクリエー ター科(2年制) | 夜 ・ 通信 | 286 | 160 | |
| 工業専門課程 | キャラクターデ ザイン科 (3 年制 | 夜 · 通信 | 504 | 240 | |
| 工業専門課程 | キャラクターデザイン科(2年制) | 夜 ・ 通信 | 336 | 160 | |
| 工業専門課程 | e スポーツ科 (3 年制) | 夜 ・ 通信 | 500 | 240 | |
| 工業専門課程 | e スポーツ科 (2 年制) | 夜 ・ 通信 | 325 | 160 | |
| 工業専門課程 | CG·Web クリエー ター科 (3 年制) | 夜 ・ 通信 | 270 | 240 | |
| 工業専門課程 | CG·Web クリエー ター科 (2 年制) | 夜 ・ 通信 | 336 | 160 | |
| 工業専門課程 | 動画・CG・Web ク リエーター科 (3 年制) | 夜 · 通信 | 270 | 240 | |
| 工業専門課程 | 動画・CG・Web ク リエーター科(2 | 夜 ・ 通信 | 336 | 160 | |

| | 年制) | | | | |
|-----------------------------------------|----------------------------------------|---------------|----------|-----|--|
| | —————————————————————————————————————— | | | | |
| 工業専門課程 | IT 総合学科シス | 夜· | 449 | 320 | |
| | テム専攻 | 通信 | | | |
| 工業専門課程 | IT 総合学科ゲー | 夜 • | 644 | 320 | |
| | ムプログラム専 | 通信 | | | |
| | 攻 | | | | |
| 工業専門課程 | IT 総合学科ゲー | 夜 • | 672 | 320 | |
| | ムキャラクター | 通信 | | | |
| We have an | 専攻 | | | | |
| 工業専門課程 | IT 総合学科 e | 夜• | 728 | 320 | |
| | スポーツゲーム | 通信 | | | |
| | 専攻 | | 5.5 | 222 | |
| 工業専門課程 | IT 総合学科 CG・ | 夜・ | 567 | 320 | |
| 工业专用 部和 | Web 専攻 | 通信 | 4.40 | 000 | |
| 工業専門課程 | 大学併修科シス | 夜・ | 449 | 320 | |
| 一 | テム専攻 | 通信 | C 4 4 | 200 | |
| 工業専門課程 | 大学併修科ゲームプログラム専 | 夜 · 通信 | 644 | 320 | |
| | 攻 |) 地信 | | | |
| 工業専門課程 | 大学併修科ゲー | 夜・ | 672 | 320 | |
| | ムキャラクター | 通信 | 012 | 520 | |
| | 専攻 | VE 111 | | | |
| 工業専門課程 | 大学併修科 e ス | 夜 • | 728 | 320 | |
| ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, | ポーツゲーム専 | 通信 | | | |
| | 攻 | | | | |
| 工業専門課程 | 大学併修科 CG· | 夜· | 567 | 320 | |
| | Web 専攻 | 通信 | | | |
| 工業専門課程 | 情報ビジネス・大 | 夜 • | 449 | 320 | |
| | 学科システム専 | 通信 | | | |
| | 攻 | | | | |
| 工業専門課程 | 情報ビジネス・大 | | 644 | 320 | |
| | 学科ゲームプロ | 通信 | | | |
| . VIC -talen am en | グラム専攻 | | | | |
| 工業専門課程 | 情報ビジネス・大 | 夜。 | 672 | 320 | |
| | 学科ゲームキャ | 通信 | | | |
| 工业市田 細和 | ラクター専攻 | /- | 700 | 000 | |
| 工業専門課程 | 情報ビジネス・大 学科 e スポーツ | 夜• | 728 | 320 | |
| | 子科 e スホーク ゲーム専攻 | 通信 | | | |
| 工業専門課程 | 情報ビジネス・大 | 夜 • | 567 | 320 | |
| 一个一个一个 | 学科 CG·Web 専 | 通信 | 001 | 320 | |
| | 攻 | ~= IH | | | |
| (備考) | 1 ~ * | 1 | <u> </u> | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

2.「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名 該当なし

(困難である理由)

該当なし

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校 法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いる こと。

| 学校名 | 新潟コンピュータ専門学校 |
|------|--------------|
| 設置者名 | 学校法人 国際総合学園 |

1. 理事(役員)名簿の公表方法

学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/

2. 学外者である理事の一覧表

| 常勤・非常勤の別 | 前職又は現職 | 任期 | 担当する職務内容 や期待する役割 |
|----------|--------|---------------------------------------------|------------------|
| 非常勤 | 会社役員 | 2025年6月 10日~2027 年度定時評 議員会終結 の時 | 政策的観点 |
| 非常勤 | 団体職員 | 2025年6月 10日~2027 年度定時評 議員会終結 の時 | 教育統括的視点 |
| (備考) | | | |

様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

| 学校名 | 新潟コンピュータ専門学校 |
|------|--------------|
| 設置者名 | 学校法人 国際総合学園 |

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法 や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。

(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)

- ・前年度 4 月~ 学校内・学科内での新分野に対する勉強会および研修
- ・前年度 10 月~ 学校内・学科内でのカリキュラム作成
- ・前年度 11 月~ 関連業界企業や団体にカリキュラムの監修
- ・前年度 12 月~ 学校内・学科内でシラバス作成
- ・前年度 2 月~ 学校内・学科内で授業の方法・内容・到達目標・成績評価方法の決定
- ・該当年度 4 月 上記を当校ホームページにて公開

授業計画書の公表方法 | 学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/

2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、 学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定して いること。

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの 4 段階評価を行う

A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者

B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者

C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者

D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者

- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとと もに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

- ・成績評価(A~D)の割合を下記と定め、絶対評価ではなく相対評価をしていく
- · A (40%) B (40%) C · D (20%)
- ・D評価は科目落第とし追試・追課題となる
- ・複数クラスや合同授業で行う場合も同様とする
- ・下位 20%はあらかじめ設定した合格点と成績の分布をみて判断する
- ・この割合は目安であり、多少前後することもある
- ・試験や課題の結果によってはD評価が該当者なしの場合もありうる

客観的な指標の 算出方法の公表方法 学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

- ・卒業基準を以下のように定め、学生の手引きに記載し、学生および保護者に配布している
 - a. 卒業基準検定の取得
 - b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
 - c. 成績評価(A~D)がすべてC以上(科目毎に 80%以上の出席)

※a~c の全ての基準を満たすこと

【卒業基準検定】

情報システム科 および AI システム科

- ·情報処理技術者能力認定試験2級
- ・Java プログラミング能力認定試験2級
- ・社会人常識マナー検定

※以上の検定と目標・選択検定のうち3検定以上を取得

ゲームクリエーター科ゲームプログラムコース

- ·情報処理技術者能力認定試験2級
- · MOS (Excel, Word)

※以上の検定と目標・選択検定のうち3検定以上を取得

ゲームクリエーター科ゲームグラフィックコース および

CG·Web クリエーター科 および キャラクターデザイン科

- •CG クリエイター検定
- マルチメディア検定

※以上の検定と目標・選択検定のうち2検定以上を取得

- e スポーツ科
- ·情報処理技術者能力認定試験 2,3 級
- 基本情報技術者試験

IT 総合学科 および 大学併修科 および 情報ビジネス・大学科

※上記6学科のいずれかに該当

(選択コースのカリキュラムに準ずる)

卒業の認定に関する 方針の公表方法 | 学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/

様式第2号の4-②【4)財務・経営情報の公表(専門学校)】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4 -①を用いること。

| 学校名 | 新潟コンピュータ専門学校 |
|------|--------------|
| 設置者名 | 学校法人 国際総合学園 |

1. 財務諸表等

| 7.4 224 8 2 4 | |
|---------------|-------------------------------------------------------|
| 財務諸表等 | 公表方法 |
| 貸借対照表 | 学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/ |
| 収支計算書又は損益計算書 | 学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/ |
| 財産目録 | 学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/ |
| 事業報告書 | 学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/ |
| 監事による監査報告(書) | 学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/ |

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

| 分 | 野 | 課程名 | : | 学科 | ·名 | | | 専門士 | i | 高度 | 専門士 |
|-----|------|------------|-----------|----------|---------------|-----|---------|----------------|-----|---------|-----------|
| 工業 | | 工業専門課程 AIシ | | ステ 制) | | 3年 | | \circ | | | _ |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修 | 了に必要な総 | | | 開設 | じて | ている授業 | 美の種 | 緟類 | |
| 年限 | 生仪 | 授業時数又に | は総単位数 | 1 | 講義 | 演 | 習 | 実習 | 実 | 験 | 実技 |
| | 昼 | | 2, 564 | 単 | 1,274 近使時間 | 単位日 | 0 時間 | 1, 290 単位時間 | 単位に | 0 時間 | 0 単位時間 |
| 3年 | | 単位 | 立時間/単位 | | | • | | 2,564 単 | 鱼位時 | 間/ | /単位 |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | 生徒実員うち留学生 | | 専任 | 教員 | 数 | 兼任教 | 員数 | 総 | 教員数 |
| | 15 人 | 15 人 | C | 人 | | 1 | 人 | | 0人 | | 1人 |

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載) | | | | | | | |
|-----------------------------|---------|-------------------|---------|--|--|--|--|
| | | | | | | | |
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 | | | | |
| 7人 | 1人 | 5人 | 1人 | | | | |
| (100%) | (14.3%) | (71.4%) | (14.3%) | | | | |

(主な就職、業界等)

主に IT 業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- ·経済産業省 2022 年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 44.6%
- ・WRO Japan 2022 ARC(自動運転ロボット大会) 優勝・準優勝
- ・にいがたデジコングランプリ グランプリ受賞

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 12 人 | 0 人 | 0.0% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| | 分 | ·野 | 課程名 | 学科名 | | 専門士 | 高度専門士 |
|---|----------|----|---------------------|---------|---------------------------------------------------|---------|-------|
| | 工業工業専門課程 | | A I システム科(2 年 制) | | 芭曳門課程 | | _ |
| ſ | 修業 | 昼夜 | 全課程の修了に | 必要な総 開設 | | している授業の | 種類 |

| 年限 | | 授業時数又は | は総単位数 | 講義 | 演習 | 実習 | 実懸 | É | 実技 |
|-----|------|--------|--------|-------------|-------------|-------------|-----|--------|--------|
| | 昼 | | 1, 708 | 899 単位時間 | 237 単位時間 | 572 単位時間 | 単位時 | 0 間 | 0 単位時間 |
| 2年 | | 単位 | 立時間/単位 | 7-12:414 | 4-17:4 M | 1,708 単 | | | |
| 生徒絲 | 総定員数 | 生徒実員 | うち留学生数 | 数 専任 | 上教員数 | 兼任教員 | 員数 | 総 | 教員数 |
| | 20 人 | 7人 | 0 . | 人 | 1人 | | 0人 | | 1人 |

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)

| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
|--------|----------|-------------------|---------|
| 10 人 | 2 人 | 7人 | 1人 |
| (100%) | (20. 0%) | (70.0%) | (10.0%) |

(主な就職、業界等)

主に IT 業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- ·経済産業省 2022 年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 44.6%
- ・WRO Japan 2022 ARC (自動運転ロボット大会) 優勝・準優勝
- ・にいがたデジコングランプリ グランプリ受賞

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 16 人 | 0 人 | 0.0% |

(中途退学の主な理由)

体調不良

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | 野 | 課程名 | 7 | 学科名 | | | 専門士 | | 高度 | 高度専門士 | |
|-----|------|--------|--------|------------------|-----|---------|----------------|-----|-----------|-----------|--|
| 工業 | | 工業専門課 | 程 情報シス | 情報システム科(3年 制) | | | | | | _ | |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修 | 了に必要な総 | に必要な総 開設 | | | こいる授業 | 美の種 | 類 | | |
| 年限 | 生权 | 授業時数又に | は総単位数 | 講義 | 演習 | 盂 | 実習 | 実 | 験 | 実技 | |
| | 昼 | | 2, 564 | 1,274 単位時間 | 単位甲 | 0 時間 | 1, 290 単位時間 | 単位に | 0 時間 | 0 単位時間 | |
| 3年 | | 単位 | 立時間/単位 | | | | 2, 564 | 単位 | 時間 |]/単位 | |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | うち留学生 | 数 専任 | 教員 | 数 | 兼任教 | 員数 | 総 | 教員数 | |
| | 50 人 | 67 人 | 1 | 人 | 2 | 人 | | 2人 | | 4 人 | |

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価

・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級)基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載) | | | | | | | | |
|-----------------------------|--------|-------------------|--------|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | |
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 | | | | | |
| 17 人 | 0 人 | 17 人 | 0人 | | | | | |
| (100%) | (0.0%) | (100.0%) | (0.0%) | | | | | |

(主な就職、業界等)

主に IT 業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- ·経済産業省 2022 年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 44.6%
- ・WRO Japan 2022 ARC (自動運転ロボット大会) 優勝・準優勝
- ・にいがたデジコングランプリ グランプリ受賞

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 62 人 | 1 人 | 1.6% |

(中途退学の主な理由)

体調不良

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | 野 | 課程名 | 7 | 学科名 | | | 専門士 | i | 高度 | 専門士 | |
|-----|------|--------|--------|------------------|-----|-----------|-------------|-----|-----------|-----------|---|
| 工業 | | 工業専門課 | 程 情報シス | 情報システム科(2年 制) | | | | 0 | | | _ |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修 | 了に必要な総 | で必要な総 開設 | | | こいる授業 | 巻の種 | 類 | | |
| 年限 | 生权 | 授業時数又に | は総単位数 | 講義 | 演習 | 以前 | 実習 | 実 | 験 | 実技 | |
| | 昼 | | 1,712 | 849 単位時間 | 単位甲 | 237 時間 | 626 単位時間 | 単位に | 0 時間 | 0 単位時間 | |
| 2年 | | 単位 | 立時間/単位 | | | | 1,712 | 単位 | 時間 |]/単位 | |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | うち留学生 | 数 専任 | 教員 | 数 | 兼任教員 | 員数 | 総 | 教員数 | |
| | 60 人 | 80 人 | 4 | 人 | 2 | 人 | | 2人 | | 4 人 | |

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a∼c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。

心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載) | | | | | | | | |
|-----------------------------|--------------|-------------------|----------------|--|--|--|--|--|
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 | | | | | |
| 38 人 (100%) | 2人 (5.3%) | 33 人 (86. 8%) | 3 人 (7. 9%) | | | | | |

(主な就職、業界等)

主に IT 業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- ·経済産業省 2022 年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 44.6%
- ・WRO Japan 2022 ARC(自動運転ロボット大会) 優勝・準優勝
- ・にいがたデジョングランプリ グランプリ受賞

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 72 人 | 1人 | 1.3% |

(中途退学の主な理由)

体調不良

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | 野 | 課程名 | 7 | 学科名 | | | 専門士 | i | 高度 | 専門士 | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|--------|--------|----------------------------------|-----|---------|---------------|--------|---------|-----------|--|---------|--|-------|--|-------|--|--|--|--|--|---|
| 工業 | | 工業専門課程 | 呈 科プロク | ゲームクリエーター 科プログラムコース (3 年制) | | ブラムコース | | ブラムコース | | 科プログラムコース | | 1グラムコース | | ラムコース | | ラムコース | | | | | | _ |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修 | 了に必要な総 | | | | している授業の | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年限 | 生物 | 授業時数又に | は総単位数 | 講義 | 演 | 習 | 実習 | 実 | 験 | 実技 | | | | | | | | | | | | |
| | 昼 | | 2, 564 | 1,274 単位時間 | 単位 | 0 時間 | 1,290 単位時間 | 単位に | 0 時間 | 0 単位時間 | | | | | | | | | | | | |
| 3年 | | 単位 | 拉時間/単位 | | | | 2,564 単 | 单位時 | 間/ | /単位 | | | | | | | | | | | | |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | うち留学生 | 数 専 | £教員 | 数 | 兼任教 | 員数 | 総 | 教員数 | | | | | | | | | | | | |
| | 240 人 | 231 人 | 1 | 人 | 7 | 人 | | 1人 | | 8人 | | | | | | | | | | | | |

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上(科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載) | | | | | | | | |
|-----------------------------|--------|-------------------|--------|--|--|--|--|--|
| | , | · | | | | | | |
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 | | | | | |
| 79人 | 0人 | 75人 | 4人 | | | | | |
| (100%) | (0.0%) | (94.9%) | (5.1%) | | | | | |

(主な就職、業界等)

・主に IT・ゲーム業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- ·経済産業省 2022 年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 44.6%
- ・にいがたデジコングランプリ グランプリ受賞

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 241 人 | 2 人 | 0.8% |

(中途退学の主な理由)

体調不良

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | ·野 | 課程名 | 2 | 学科名 | | | 専門士 | | 高度専門士 | |
|-----|------|--------|------------------------------------|-------------|-----|-----------|-------------|-----|-------|-----------|
| 工業 | | 工業専門課程 | ゲームクリエーター 呈 科プログラムコース (2 年制) | | | 0 | | 0 | | _ |
| 修業 | 日方 | 全課程の修了 | 了に必要な総 | 開設している授業の種類 | | | | | | |
| 年限 | 昼夜 | 授業時数又に | は総単位数 | 講義 | 演習 | ĮĮ Į | 実習 | 実験 | | 実技 |
| | 昼 | | 1, 706 | 405 単位時間 | 単位時 | 327 寺間 | 974 単位時間 | 単位は | 時間 | 0 単位時間 |
| 2年 | | 単位 | 拉時間/単位 | | | | 1,706 単 | 鱼位時 | 間/ | /単位 |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | うち留学生 | 数 専任 | 教員 | 数 | 兼任教 | 員数 | 総 | 教員数 |
| | 45 人 | 29 人 | 0 | 人 | 2 | 人 | | 3人 | | 5人 |

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価(A~D)がすべてC以上(科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

|卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)

| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
|--------|---------|-------------------|--------|
| 21 人 | 1 人 | 20 人 | 0人 |
| (100%) | (4. 8%) | (95. 2%) | (0.0%) |

(主な就職、業界等)

・主に IT・ゲーム業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- ·経済産業省 2022 年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 44.6%
- ・にいがたデジコングランプリ グランプリ受賞

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 37 人 | 0人 | 0.0% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス (面談) を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 |)野 | 課程名 | <u> </u> | 科名 | | 専門士 | | i | 高度専門士 | |
|-----|-------|--------|----------|-----------------------------------|-------|-----------|---------------|-----|---------|-----------|
| 工業 | | 工業専門課程 | 星 科グラフ | ゲームクリエーター 科グラフィックコー ス(3 年制) | | | 0 | | | |
| 修業 | 日本 | 全課程の修了 | 了に必要な総 | 開設している授業の種類 | | | | | | |
| 年限 | 昼夜 | 授業時数又に | は総単位数 | 講義 | 演 | 習 | 実習 | 実験 | | 実技 |
| | 昼 | | 2, 556 | 168 単位時間 | 単位時 | 420 時間 | 1,968 単位時間 | 単位日 | 0 時間 | 0 単位時間 |
| 3年 | | 単位 | 拉時間/単位 | 2,556 単位時間/単位 | | | /単位 | | | |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | うち留学生 | 数專係 | 専任教員数 | | 兼任教員数 | | 総 | 教員数 |
| | 240 人 | 12 人 | 0 | 人 | 7 | 人 | | 1人 | | 8人 |

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 华 兼有 级、 | 進字有级、 | | (但近の年度の |)状況を記載) | | |
|----------------|-------|---------|-----------------|---------|---|--|
| | | | | | | |
| 卒美 | 業者数 | ì | 生学者数 | 就職者数 | \ | |

| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 | | |
|--------|----------|-------------------|--------|--|--|
| 9 人 | 1 人 | 8人 | 0 人 | | |
| (100%) | (11. 1%) | (88.9%) | (0.0%) | | |

(主な就職、業界等)

・ゲーム・CG・Web 業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- ・CG-ARTS 協会 CG クリエイター検定 合格率 74.1%
- サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 91.7%
- ・英雄クロニクル専門学校イラストコンテスト 部門第一位 キャラクター採用

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 24 人 | 0 人 | 0.0% |

(中途退学の主な理由)

体調不良

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。

心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | 野 | 課程名 | | 科名 | | | 専門士 | | 高度専門士 | |
|-----|------|--------|-------------|-----------------------------------|-------|-----------|---------------|-----|---------|-----------|
| 工業 | | 工業専門課程 | 星 科グラフ | ゲームクリエーター 科グラフィックコー ス(2 年制) | | | 0 | | | _ |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修了 | 開設している授業の種類 | | | | | | | |
| 年限 | 生仪 | 授業時数又に | は総単位数 | 講義 | 演習 | IZ E | 実習 | 実験 | | 実技 |
| | 昼 | | 1,704 | 216 単位時間 | 単位昨 | 252 時間 | 1,236 単位時間 | 単位日 | 0 時間 | 0 単位時間 |
| 2年 | | 単位 | 拉時間/単位 | 1,704 単位時間/単位 | | | /単位 | | | |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | うち留学生 | 数專 | 専任教員数 | | 兼任教員数 | | 総 | 教員数 |
| | 45 人 | 0人 | 0 | 人 | 2 | 人 | | 3人 | | 5人 |

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載) | | | | | | | | | |
|-----------------------------|---------|-------------------|--------|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | |
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 | | | | | | |
| 3 人 | 2 人 | 1人 | 0人 | | | | | | |
| (100%) | (66.7%) | (33.3%) | (0.0%) | | | | | | |

(主な就職、業界等)

・主にゲーム・CG・Web 業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- ・CG-ARTS 協会 CG クリエイター検定 合格率 74.1%
- ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 91.7%
- ・英雄クロニクル専門学校イラストコンテスト 部門第一位 キャラクター採用

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 3 人 | 0 人 | 0.0% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分野課程名 | | | 学科名 | | 専門士 | | | 高度専門士 | | | |
|-------------------|------------------------|-------------|--------|----|-------------|---------------|-----------|---------------|------------|----------|-----------|
| 工業 | 工業 工業専門課程 キャラクタン シ科(3) | | | | ドイ | <u>``</u> 1 0 | | | _ | | |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総 | | | 開設している授業の種類 | | | | | | |
| 年限 | 生仪 | 授業時数又に | は総単位数 | | 講義 | 演習 | | 実習 | 実 | 験 | 実技 |
| | 昼 | | 2, 556 | 単 | 168 位時間 | 単位甲 | 420 時間 | 1,968 単位時間 | 単位に | () 時間 | 0 単位時間 |
| 3年 | | 単位時間/単位 | | | | | | 2,556 単 | 並付時 | 間/ | /単位 |
| 生徒総定員数 生徒実員 うち留学生 | | 数 | 専任 | 教員 | 数 | 兼任教 | 員数 | 総 | :教員数 | | |

| 20 人 | 33 Д | Д О | 7 人 | 1 人 | 8 Д |
|--------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 20 / 0 | 00 / 🕻 | 0 / 0 | ' / \ | 1 / (| 0 / 0 |

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の 80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。

心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業者数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載) 卒業者数 進学者数 就職者数 (自営業を含む。) -人 (-%) -人 (-%)

(主な就職、業界等)

・ゲーム・CG・Web 業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- CG-ARTS 協会 CG クリエイター検定 合格率 74.1%
- ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 91.7%
- ・英雄クロニクル専門学校イラストコンテスト 部門第一位 キャラクター採用

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|-------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 18 人 | 1 人 | 5. 6% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | 野 | 課程名 | 7 | 学科名 | | | | 専門士 | i | 高度 | 専門士 |
|-----|------|--------|--------|------------------|------------|-----|-----------|---------------|-----|----|-----------|
| 工業 | | 工業専門課 | 样 | キャラクターデザイン科(2年制) | | | 0 | | | | _ |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修了 | 了に必要な総 | | | 開設 | して | こいる授業 | 美の種 | 緟類 | |
| 年限 | 生仪 | 授業時数又に | は総単位数 | 講 | 義 | 演習 | 监 | 実習 | 実 | 験 | 実技 |
| | 昼 | | 1, 704 | 単位 | 216 :時間 | 単位甲 | 252 寺間 | 1,236 単位時間 | 単位に | 時間 | 0 単位時間 |
| 2年 | | 単位 | 立時間/単位 | | | | | 1,704 単 | 鱼位時 | 間/ | /単位 |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | うち留学生 | 数 | 数 専任教員 | | 数 | 兼任教员 | 員数 | 総 | 教員数 |
| | 25 人 | 29 人 | 2 | 人 | | 2 | 人 | | 3 人 | | 5人 |

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進学者数、就 | 職者数(直近の年度の |)状況を記載) | |
|-------------|------------|-------------------|------------|
| | | | |
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
| -人 (-%) | -人 (-%) | -人 (-%) | -人 (-%) |

(主な就職、業界等)

・主にゲーム・CG・Web 業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- CG-ARTS 協会 CG クリエイター検定 合格率 74.1%
- ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 91.7%
- ・英雄クロニクル専門学校イラストコンテスト 部門第一位。キャラクター採用

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 13 人 | 1人 | 7.7% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分野課程名 | | 課程名 | 学科名 | | | | 専門士 | 高度 | 医専門士 |
|-------|----|---------|---------------|---------|-----|----|-------|------|------|
| 工業 | | 工業専門課程 | 専門課程 e スポーツ科(| | 年制) | | | _ | |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修了に | 必要な総 | 必要な総 開設 | | | こいる授業 | 美の種類 | |
| 年限 | 生仪 | 授業時数又は総 | 単位数 | | | 此位 | 実習 | 実験 | 実技 |

| <u> </u> | 昼 | | 2, 585 | 435 単位時間 | 270 単位時間 | 1,880 単位時間 | 単位時 | 0 背間 | 0 単位時間 |
|----------|-----------|------|--------|-------------|-------------|---------------|-----|-----------------|-----------|
| 3年 | | 単位 | 立時間/単位 | | | 2,585 単 | 位時 | 間/ | 単位 |
| 生徒総定 | 生徒総定員数 生徒 | | うち留学生数 | 数 専任 | 一教員数 | 兼任教員 | 員数 | 総 | 教員数 |
| | 30 人 | 30 人 | 0 . | 人 | 4 人 | | 1人 | | 5人 |

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の 80%以上の出席
- c. 成績評価(A~D)がすべてC以上(科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載) | | | | | | | | | |
|-----------------------------|--------|-------------------|---------|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | |
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 | | | | | | |
| 14 人 | 1 人 | 10 人 | 3 人 | | | | | | |
| (100%) | (7.1%) | (71.4%) | (21.4%) | | | | | | |

(主な就職、業界等)

e スポーツプロチーム契約等

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定))

- •情報処理技術者能力認定試験 80.3%
- Apex 世界ランク 2 位

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 28 人 | 0 人 | 0.0% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス (面談) を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | 野 | 課程名 | 7 | 科名 | | | 専門士 | | 高度専門士 | |
|-----|------|--------|---------|-------|-------|-----|---------|------------|------------|------|
| 工業 | | 工業専門課 | 程 e スポー | ツ科(2 | 年制) | 0 | | | _ | |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修 | 了に必要な総 | | 開設 | さして | ている授業 | 美の種 | € 類 | |
| 年限 | 生仪 | 授業時数又に | は総単位数 | 講義 | 講義 演習 | | 実習 | | 験 | 実技 |
| | 昼 | | | 435 | | 270 | 1,001 | | 0 | 0 |
| | | | 1, 706 | 単位時間 | | | 単位時間 | 単位 | 時間 | 単位時間 |
| 2年 | | 単位 | 立時間/単位 | | | | 1,706 茸 | 並付時 | 間/ | /単位 |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | うち留学生 | 数 専任教 | | 数 | 兼任教 | 員数 | 総 | 教員数 |
| | 25 人 | 25 人 | 0 | 人 | 4 | 人 | | 1人 | | 5人 |

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進学者数、就耶 | 職者数(直近の年度の |)状況を記載) | |
|----------------|---------------|-------------------|---------------|
| | | | |
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
| 11 人 (100%) | 0 人 (0.0%) | 8 人 (72. 7%) | 3人 (27.3%) |

(主な就職、業界等)

eスポーツプロチーム契約等

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- •情報処理技術者能力試験検定 合格率 80.3%
- ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 86.4%
- Apex 世界ランク 2 位

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 32 人 | 3 人 | 9.4% |

(中途退学の主な理由)

体調不良

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス (面談) を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | ·野 | 課程名 | 学科名 | | 専門士 | 高度専門士 |
|----|---------------|---------|------|-----------------|---------|-------|
| 工業 | 薬 薬専門課程 | | l | フリエーター 3 年制) | 0 | _ |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修了に | 必要な総 | 開設 | している授業の | 種類 |

| 年限 | | 授業時数又に | は総単位数 | 講義 | 演習 | 実習 | 実懸 | É | 実技 |
|-----|------|--------|--------|-------------|--------|----------------|-----|--------|-----------|
| | 昼 | | 2, 561 | 279 単位時間 | 0 単位時間 | 2, 282 単位時間 | 単位時 | 0 間 | 0 単位時間 |
| 3年 | | 単位 | 拉時間/単位 | | | 2,561 単 | 4位時 | 間/ | 単位 |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | うち留学生数 | 数 専任 | 上教員数 | 兼任教 | 員数 | 総 | 教員数 |
| | 30 人 | 50 人 | 0 . | 人 | 3 人 | | 3 人 | | 6人 |

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)

| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
|--------|--------|-------------------|---------|
| 16 人 | 0 人 | 14 人 | 2 人 |
| (100%) | (0.0%) | (87. 5%) | (12.5%) |

(主な就職、業界等)

・主に CG・Web 業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- CG-ARTS 協会 CG クリエイター検定 合格率 74.1%
- ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 91.7%

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 55 人 | 1人 | 1.8% |

(中途退学の主な理由)

体調不良

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | ·野 | 課程名 | 学 | 学科名 | | | 専門士 | | 高度 | 専門士 | | | |
|-----|------|--------|-------------|-------------|--------------------------|-----------------|---------------|-----|---------|-----------|-----|----|--|
| 工業 | | 工業専門課程 | 曳門課程 | | CG·Web クリエーター 科(2 年制) | | 制) | | \circ | | | _ | |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修了 | 了に必要な総 開設 | | | 全課程の修了に必要な総 開設し | | | して | こいる授業 | 業の種 | 緟類 | |
| 年限 | 查仪 | 授業時数又に | は総単位数 | 講義 | 演習 | 瓜豆 | 実習 | 実 | 験 | 実技 | | | |
| | 昼 | | 1, 728 | 372 単位時間 | 単位時 | 寺間 | 1,356 単位時間 | 単位日 | 時間 | 0 単位時間 | | | |
| 2年 | | 単位 | 単位時間/単位 | | | | 1,728 単 | 单位時 | 間/ | /単位 | | | |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | うち留学生 | 数 専任 | -教員 | 数 | 兼任教 | 員数 | 総 | 教員数 | | | |
| | 30 人 | 60 人 | 3 | 人 | 3 | 人 | | 3人 | | 6人 | | | |

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進学者数、京 | は職者数(直近の年度の |)状況を記載) | |
|-------------|-------------|-------------------|-----|
| | | | |
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
| 14 , | 0人 | 13 人 | 1人 |

 $(0.0\%) \qquad (92.9\%) \qquad (7.1\%)$

(主な就職、業界等)

・主に CG・Web 業界へ就職

(就職指導内容)

・担任制できめ細かい個別指導を行う。

(100%)

・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- ・CG-ARTS 協会 CG クリエイター検定 合格率 74.1%
- ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 91.7%

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 48 人 | 1 人 | 2.1% |

(中途退学の主な理由)

体調不良

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス (面談) を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | ·野 | 課程名 | 学科名 | | 専門士 | 高度専門士 |
|----|----|---------|-----------------------------|----|---------|-------|
| 工業 | | 工業専門課程 | 動画・CG・Web クリエー ター科(3 年制) | | 0 | _ |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修了に | 必要な総 | 開設 | している授業の | 種類 |

| 年限 | | 授業時数又に | は総単位数 | 講義 | 演習 | 実習 | 実懸 | É | 実技 |
|-----|------|--------|--------|-------------|--------|----------------|-----|--------|-----------|
| | 昼 | | 2, 561 | 279 単位時間 | 0 単位時間 | 2, 282 単位時間 | 単位時 | 0 間 | 0 単位時間 |
| 3年 | | 単位 | 拉時間/単位 | | | 2,561 単 | 4位時 | 間/ | 単位 |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | うち留学生数 | 数 専任 | 上教員数 | 兼任教 | 員数 | 総 | 教員数 |
| | 30 人 | 50 人 | 0 . | 人 | 3 人 | | 3 人 | | 6人 |

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)

| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
|--------|--------|-------------------|---------|
| 16 人 | 0 人 | 14 人 | 2 人 |
| (100%) | (0.0%) | (87. 5%) | (12.5%) |

(主な就職、業界等)

・主に CG・Web 業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- CG-ARTS 協会 CG クリエイター検定 合格率 74.1%
- ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 91.7%

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 55 人 | 1人 | 1.8% |

(中途退学の主な理由)

体調不良

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | 野 | 課程名 | <u></u> | 学科名 | | | 専門士 | | 高度 | 専門士 |
|-----|------------|-----------------------------------------------|-----------|-------------|-----|---------|---------------|-----|----------|-----------|
| 工業 | | 工業専門課程 動画・CG・Web クリエー ター科(2 年制) | | | | 0 | | | | _ |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修了 | 了に必要な総 開設 | | | | いる授業 | 美の種 | 類 | |
| 年限 | 全 牧 | 授業時数又に | は総単位数 | 講義 | 演習 | N H | 実習 | 実際 | 皊 | 実技 |
| | 昼 | | 1, 728 | 372 単位時間 | 単位時 | 0 f間 | 1,356 単位時間 | 単位甲 | () 時間 | 0 単位時間 |
| 2年 | | 単位 | 単位時間/単位 | | | | 1,728 単 | 鱼位時 | 間/ | /単位 |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | うち留学生 | 数 専任 | 教員数 | 数 | 兼任教員 | 員数 | 総 | 教員数 |
| | 30 人 | 60 人 | 3 | 人 | 3 , | 人 | | 3 人 | | 6人 |

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業者数、進学者数 進学者数 就職者数 (自営業を含む。) その他 14 人 0 人 13 人 1 人

(92.9%)

(7.1%)

(0.0%)

(主な就職、業界等)

・主に CG・Web 業界へ就職

(就職指導内容)

・担任制できめ細かい個別指導を行う。

(100%)

・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- CG-ARTS 協会 CG クリエイター検定 合格率 74.1%
- ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 91.7%

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 48 人 | 1 人 | 2.1% |

(中途退学の主な理由)

体調不良

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分野 | 課程名 | 学科名 | 専門士 | 高度専門士 |
|----|--------|---------------------|-----|-------|
| 工業 | 工業専門課程 | I T高度専門学科シ ステム専攻 | _ | 0 |

| 修業 | 昼夜 | 全課程の修 | 了に必要な総 | 開設している授業の種類 | | | | | | |
|--------|----|--------|---------|-------------|------|---------|------|----|------|--|
| 年限 | 生仪 | 授業時数又は | 数又は総単位数 | | 演習 | 実習 | 実懸 | 矣 | 実技 | |
| | 昼 | | | 1, 274 | 237 | 1, 914 | | 0 | 0 | |
| | | | 3, 425 | 単位時間 | 単位時間 | 単位時間 | 単位時間 | | 単位時間 | |
| 4年 | | 単位 | 立時間/単位 | | | 3,425 肖 | 单位時 | 間/ | /単位 | |
| 生徒総定員数 | | 生徒実員 | うち留学生数 | 数 専任 | 数員数 | 兼任教 | 員数 | 総 | 教員数 | |
| 5人 | | 11 人 | 0 . | 人 | 1人 | | 4人 | | 5人 | |

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- 検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス (面談) を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。

心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業者数、進学者数 進学者数 就職者数 (自営業を含む。) その他 1人 (100%) 0人 (100%) 1人 (100%) 0人 (100%)

(主な就職、業界等)

主に IT 業界へ就職

(就職指導内容)

担任制できめ細かい個別指導を行う。

・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- ·経済産業省 2022 年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 44.6%
- ・WRO Japan 2022 ARC(自動運転ロボット大会) 優勝・準優勝
- ・にいがたデジコングランプリ グランプリ受賞

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 12 人 | 0 人 | 0.0% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 2 | 分野 | 課程名 | | 学科名 | | | 専門士 | | 高度専門士 | | | |
|-----------|--------------|--------|---------------------|--------|---|---------------|-----|---------|----------------|-----|---------|-----------|
| 工業 工業専門課程 | | 程 | I T高度専門学科ゲームプログラム専攻 | | | _ | | | | 0 | | |
| 修業 | 日右 | 全課程の修了 | 了に! | 必要な総 | | | 開設 | じて | ている授業 | きの種 | 類 | |
| 年限 | 年限 昼夜 授業時数又は | | は総員 | 総単位数 | | 構義 | 演習 | | 実習 : | | 験 | 実技 |
| | 昼 | | | 3, 413 | 単 | 1, 274 位時間 | 単位甲 | 0 時間 | 2, 139 単位時間 | 単位に | 0 時間 | 0 単位時間 |
| 4年 | | 単位 | 立時 | 間/単位 | | 3, 413 単 | | | | 单位時 | 位時間/単位 | |
| 生徒総定員数 | | 生徒実員 | う | うち留学生 | | 東任教員 | | 数 兼任教員 | | 員数 | 総 | 教員数 |
| 5人 6人 0. | | 人 | | 1 | 人 | | 0人 | | 1人 | | | |

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者

- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級)基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席

大类大学 (本代文学) 中央大学 (本代文化学)

- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 华 美有级、進字有级、 | 虎職有数(直近の年度の | 7次次を記載) | |
|--------------------|--------------------|-------------------|-----|
| | | | |
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
| | | | |

2 人 0 人 2 人 0 人 (100%) (0.0%) (100%) (0.0%)

(主な就職、業界等)

・主に IT・ゲーム業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- ·経済産業省 2022 年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 44.6%
- ・にいがたデジコングランプリ グランプリ受賞

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 6 人 | 0 人 | 0.0% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | 野 | 課程名 学 | | 2科名 | | | 専門士 | | 高度専門士 | |
|--------|----|----------|-----------|-----------|----------|-----|---------------|-----|-------|------------|
| | | | IT高度 | IT高度専門学科キ | | | | | | |
| 工業 | | 工業専門課程 | 呈 ャラクタ | 7ーデザ/ | イン | | _ | | | \bigcirc |
| | | | | 専攻 | | | | | | |
| 修業 | 日方 | 全課程の修了 | 了に必要な総 | | 開設 | じて | ている授業 | 美の種 | 緟類 | |
| 年限 | 昼夜 | 授業時数又に | 業時数又は総単位数 | | 演 | 呓 | 実習 | 実験 | | 実技 |
| | 昼 | | | 168 | | 420 | 0.000 | | 0 | 0 |
| | | | 3, 408 | 単位時間 | 単位甲 | | 2,820 単位時間 | 単位日 | ~ | 単位時間 |
| 4年 | | 単位 | 拉時間/単位 | | 3,408 単位 | | | 1位時 | 間/ | /単位 |
| 生徒総定員数 | | 生徒実員 | うち留学生 | 数 専任 | 上教員 | 数 | 兼任教員 | 員数 | 総 | 教員数 |
| | 5人 | 0人 | 0 | 人 | 7 | 人 | | 1人 | | 8人 |

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の 80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進学者数、原 | 就職者数(直近の年度の | の状況を記載) | |
|-------------|-------------|---------|-----|
| | | | |
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 | その他 |

| -人 | -人 | -人 | -人 |
|--------|------|------|------|
| (100%) | (%) | (%) | (%) |

(主な就職、業界等)

・ゲーム・CG・Web 業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- CG-ARTS 協会 CG クリエイター検定 合格率 74.1%
- ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 91.7%
- ・英雄クロニクル専門学校イラストコンテスト 部門第一位 キャラクター採用

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|-----|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| -人 | -人 | -% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分野 課程名 | | 当 | 学科名 | | | 専門士 | | | 高度専門士 | | | | |
|---------|----|--------|--------|-----------------------|-------|-----------|---------------|-----|---------|-----------|--|--|---|
| 工業 | | 工業専門課 | (早 | I T高度専門学科 e スポーツ専攻 | | _ | | | _ | | | | 0 |
| 修業 | 昼夜 | | 了に必要な総 | | 開設 | して | いる授業 | との種 | 類 | | | | |
| 年限 | 生权 | 授業時数又に | は総単位数 | 講義 | 演習 | | 実習 | 実験 | | 実技 | | | |
| | 昼 | | 3, 464 | 435 単位時間 | 単位時 | 270 寺間 | 2,759 単位時間 | 単位日 | 0 時間 | 0 単位時間 | | | |
| 4年 | | 単位 | 立時間/単位 | 3,464 単位時間/単位 | | | | | | /単位 | | | |
| 生徒総定員数 | | 生徒実員 | うち留学生 | 数 専任 | 東任教員数 | | 兼任教員数 | | 総 | 教員数 | | | |
| 5人 0人 (| | 0 | 人 | 4 | 人 | 1 / | | | 5人 | | | | |

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上(科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進学者数、就耶 | 職者数(直近の年度の |)状況を記載) | |
|--------------|------------|-------------------|------------|
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
| -人(-%) | -人 (-%) | -人 (-%) | -人 (-%) |

(主な就職、業界等)

e スポーツプロチーム契約等

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- •情報処理技術者能力試験検定 合格率 80.3%
- ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 86.4%
- Apex 世界ランク 2 位

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|-----|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| -人 | -人 | -% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。

心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | 野 | 課程名 | | 学 | 科 | 名 | | | 専門士 | | 高度専門士 | |
|-----|-----|--------|-----|--------|------------------|-----------|-----|--------|--------|----|-------|------|
| 工業 | | 工業専門課 | 程 | | 専門学科 CG・ っ 専攻 | | | _ | | | | 0 |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修了 | 了に | 必要な総 | 開設している授業の種類 | | | | | | | |
| 年限 | 生权 | 授業時数又に | は総国 | 単位数 | tii iii. | 冓義 | 演習 | | 実習 | | 験 | 実技 |
| | 昼 | | | | | 279 | | 0 | 3, 142 | | 0 | 0 |
| | | | | 3, 421 | 単 | 位時間 | 単位時 | 時間 | 単位時間 | 単位 | 時間 | 単位時間 |
| 4年 | | 単位 | 立時 | 間/単位 | | 3,421 単位時 | | | | 間/ | /単位 | |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | う | ち留学生数 | 数 | 数 専任教員 | | 数 兼任教員 | | 員数 | 総 | 教員数 |
| | 5人 | 1人 | | 0 , | 人 | | 3 | 人 | 人 3 / | | | 6人 |

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。

心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進学者数、 | 就職者数(直近の年度の | つ状況を記載) | |
|------------|-------------|-------------------|------|
| | | | |
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
| - | -人 -人 | -人 | -人 |
| (-% | (-%) | (-%) | (-%) |

(主な就職、業界等)

・主に CG・Web 業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- CG-ARTS 協会 CG クリエイター検定 合格率 74.1%
- ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 91.7%

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | | | |
|----------|----|----------------|-----|----|
| 年度当初在学者数 | | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 | |
| | | | | |
| | -人 | -人 | | -% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。

心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | 7野 | 課程名 | | | 科 | 名 | | | 専門士 | i | 高度 | 専門士 |
|-----|------|--------|--------|-------------------|----|---------------|-----|-----------|---------------|-----|---------|-----------|
| 工業 | | 工業専門課 | 程 | I T総合学科システ ム専攻 | | | _ | | | | 0 | |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修 | | | | | | | | | | |
| 年限 | 生权 | 授業時数又に | は総単 | 单位数 | 講義 | | 演 | 盂 | 実習 | 実 | 験 | 実技 |
| | 昼 | | 3, 425 | | | 1, 274 位時間 | 単位甲 | 237 時間 | 1,914 単位時間 | 単位日 | 0 時間 | 0 単位時間 |
| 4年 | | 単位 | 立時間 | 間/単位 | | 3, 425 単位時 | | | | 間/ | /単位 | |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | うも | ち留学生数 | 汝 | 専任 | :教員 | 数 | 兼任教員 | | 総 | 教員数 |
| | 35 人 | 12 人 | | 0 , | 人 | | 1 | 人 | 人 4 / | | | 5人 |

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進学者数、就聊 | 職者数(直近の年度の |)状況を記載) | |
|--------------|------------|-------------------|------------|
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
| -人 (-%) | -人 (-%) | -人 (-%) | -人 (-%) |

(主な就職、業界等) 主に IT 業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- · 経済産業省 2022 年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 44.6%
- ・WRO Japan 2022 ARC(自動運転ロボット大会) 優勝・準優勝
- ・にいがたデジコングランプリ グランプリ受賞

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 12 人 | 1人 | 8.3% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。

心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | 野 | 課程名 | 学 | 科名 | | | 専門士 | i | 高度専門士 | |
|-----|------|--------|--------|------------------|---|-------------|----------|-----|-------|------|
| 工業 | | 工業専門課程 | 生 | I T総合学科ゲーム 専攻 | | | _ | | | 0 |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修了 | に必要な総開 | | | 開設している授業の種類 | | | | |
| 年限 | 生权 | 授業時数又は | t総単位数 | 講義 演 | | UNZI | 実習 | 実 | 験 | 実技 |
| | 昼 | | | 1, 274 | | 0 | 2, 139 | | 0 | 0 |
| | | | 3, 423 | 単位時間 単位 | | 詩間 | 単位時間 | 単位日 | 時間 | 単位時間 |
| 4年 | | 単位 | 拉時間/単位 | | | | 3, 423 単 | 单位時 | 間/ | /単位 |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | うち留学生数 | 数 専任教員 | | 数 兼任教員 | | 員数 | 総 | 教員数 |
| | 35 人 | 16 人 | 0 | 人 | 1 | 人 | 0 人 | | | 1人 |

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進学者数、就取 | 職者数(直近の年度の |)状況を記載) | |
|--------------|------------|-------------------|------------|
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
| -人 (-%) | -人 (-%) | -人 (-%) | -人 (-%) |

(主な就職、業界等)

・主に IT・ゲーム業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- ·経済産業省 2022 年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 44.6%
- ・にいがたデジコングランプリ グランプリ受賞

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 16 人 | 0 人 | 0.0% |

(中途退学の主な理由)

体調不良

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス (面談) を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | 分野 課程名 | | | 4科名 | | | | 専門士 | | 高度専門士 | |
|-----|--------|--------|--------|-------------------------|-----|-----|-----------|---------------|-----|----------|-----------|
| 工業 | | 工業専門課程 | | I T総合学科キャラ クターデザイン専攻 | | | _ | | | 0 | |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修了 | 了に必要な総 | | | 開設 | して | こいる授業 | 色の種 | 類 | |
| 年限 | 生仪 | 授業時数又に | は総単位数 | 講 | 講義演 | | ZII | 実習 | 実 | 験 | 実技 |
| | 昼 | | 3, 408 | 単位 | 168 | 単位明 | 420 寺間 | 2,820 単位時間 | 単位に | () 時間 | 0 単位時間 |
| 4年 | | 単位 | 拉時間/単位 | | | | | 3,408 単 | 鱼位時 | 間/ | /単位 |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | うち留学生 | 数 | 専任 | 教員 | 員数 兼任教員数 | | 員数 | 総 | 教員数 |

| 35人 3人 0人 7人 1人 |
|-----------------|
|-----------------|

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の 80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。

心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進学者数、就即 | 職者数(直近の年度の |)状況を記載) | |
|--------------|------------|-------------------|------------|
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
| -人 (-%) | -人 (-%) | -人 (-%) | -人 (-%) |

(主な就職、業界等)

・ゲーム・CG・Web 業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- CG-ARTS 協会 CG クリエイター検定 合格率 74.1%
- ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 91.7%
- ・英雄クロニクル専門学校イラストコンテスト 部門第一位 キャラクター採用

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 3 人 | 0 人 | 0.0% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 |)野 | 課程名 | <u></u> | 学科名 専門士 | | 学科名 | | 専門士 | | 高度専 | | |
|-----|------|--------|---------------------------------------------------|---------------|-----|-------------|-------|--------|----|-----|------|---|
| 工業 | | 工業専門課 | | IT総合学科eスポーツ専攻 | | | | _ | | | | 0 |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修了 | 全課程の修了に必要な総 開設 | | | 開設している授業の種類 | | | | | | |
| 年限 | 生仪 | 授業時数又に | は総単位数 | | 義 | 演 | 此位 | 実習 | 実際 | 険 | 実技 | |
| | 昼 | | | | 435 | | 270 | 2, 759 | | 0 | 0 | |
| | | | 3, 464 | 単位 | 時間 | 単位 | 時間 | 単位時間 | 単位 | 時間 | 単位時間 | |
| 4年 | | 単位 | 単位時間/単位 3,464 単位時間/単 | | | | /単位 | | | | | |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | うち留学生 | 生数 専任教員 | | 数 | 兼任教員数 | | 総 | 教員数 | | |
| | 35 人 | 4 人 | 0 | 人 | | 4 | 人 | | 1人 | | 5人 | |

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進学者数 | 数、就職 | 戦者数(直近の年度の |)状況を記載) | |
|-----------|------------|------------|-------------------|------------|
| | | | | |
| 卒業者数 | | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
| | -人 (-%) | -人 (-%) | -人 (-%) | -人 (-%) |

(主な就職、業界等)

eスポーツプロチーム契約等

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- •情報処理技術者能力試験検定 合格率 80.3%
- ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 86.4%
- Apex 世界ランク 2 位

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 4 人 | 0 人 | 0.0% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | ·野 | 課程名 | 学科名 | | 専門士 | 高度専門士 |
|----|----|---------|----------------------|--|---------|-------|
| 工業 | | 工業専門課程 | I T総合学科 CG·Web 専攻 | | _ | 0 |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修了に | .必要な総 開設 | | している授業の | 種類 |

| 年限 | | 授業時数又は | は総単位数 | 講義 | 演習 | 実習 | 実懸 | 矣 | 実技 |
|-----|------|--------|--------|-------------|--------|----------------|-----|--------|-----------|
| | 昼 | | 3, 421 | 279 単位時間 | 0 単位時間 | 3, 142 単位時間 | 単位時 | 0 間 | 0 単位時間 |
| 4年 | | 単位 | | | | /単位 | | | |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | うち留学生数 | 数 専任 | 上教員数 | 兼任教 | 員数 | 総 | 教員数 |
| | 35 人 | 3 人 | 0 . | 人 | 3 人 | | 3人 | | 6人 |

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業者数、進学者数 進学者数 就職者数 (自営業を含む。) その他 一人 (-%) (-%) (-%) (-%)

(主な就職、業界等)

・主に CG・Web 業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- CG-ARTS 協会 CG クリエイター検定 合格率 74.1%
- ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 91.7%

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 3 人 | 0 人 | 0.0% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス (面談) を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | 野 | 課程名 | 学 | 学科名 専門士 | | 学科名 | | 専門士 | | 高度専門 | | | | | | |
|-----|------------|--------|-----------|---------------|--------------|------------------------|---------------|-----|-----------------|-----------|--|--|---|--|--|---|
| 工業 | | 工業専門課程 | 専門課程 大学併作 | | 修科システム 専攻 | | | | て学併修科システム 専攻 | | | | _ | | | 0 |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修了 | アに必要な総 開設 | | | 課程の修了に必要な総 開設している授業の種類 | | | 類 | | | | | | | |
| 年限 | 全 牧 | 授業時数又は | は総単位数 | 講義 | 講義 演習 | | 実習 | | 験 | 実技 | | | | | | |
| | 昼 | | 3, 425 | 1,274 単位時間 | 単位時 | 237 寺間 | 1,914 単位時間 | 単位日 | 0 時間 | 0 単位時間 | | | | | | |
| 4年 | | 単位 | 立時間/単位 | | | | 3,425 単 | 鱼位時 | 間/ | /単位 | | | | | | |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | うち留学生 | 数 専任 | 教員 | 数 | 兼任教 | 員数 | 総 | 教員数 | | | | | | |
| | 45 人 | 6人 | 0 | 人 | 1 | 人 | | 4 人 | | 5人 | | | | | | |

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進学者数、就 | 職者数(直近の年度の |)状況を記載) | |
|--------------------|------------|-------------------|------------|
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
| - <i>)</i> (-%) | -人 | -人 (-%) | -人 (-%) |

(主な就職、業界等)

主に IT 業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- ·経済産業省 2022 年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 44.6%
- ・WRO Japan 2022 ARC (自動運転ロボット大会) 優勝・準優勝
- ・にいがたデジコングランプリ グランプリ受賞

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 19 人 | 0 人 | 0.0% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス (面談) を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分野 | 課程名 | 学科名 | 専門士 | 高度専門士 |
|----|--------|----------------|-----|-------|
| 工業 | 工業専門課程 | 大学併修科ゲーム専 攻 | _ | 0 |

| 修業 | 昼夜 | 全課程の修 | 了に必要な総 | 開設している授業の種類 | | | | | | | |
|--------|----|--------|--------|---------------|---------|--------|-----|----|------|--|--|
| 年限 | 生权 | 授業時数又に | は総単位数 | 講義 | 演習 | 実習 | 実懸 | 奂 | 実技 | | |
| | 昼 | | | 1, 274 | 0 | 2, 139 | | 0 | 0 | | |
| | | | 3, 423 | 単位時間 | | 単位時間 | 単位時 | 計間 | 単位時間 | | |
| 4年 | | 単位 | 立時間/単位 | 3,423 単位時間/単位 | | | | | | | |
| 生徒総定員数 | | 生徒実員 | うち留学生 | 数 専 | | 兼任教員数 | | 総 | 教員数 | | |
| 45 人 | | 10 人 | 0 | 人 | 1人 | | 0人 | | 1人 | | |

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス (面談) を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。

心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業者数、進学者数 進学者数 就職者数 (自営業を含む。) その他 一人 (-%) (-%) (-%) (-%)

(主な就職、業界等)

・主に IT・ゲーム業界へ就職

(就職指導内容)

担任制できめ細かい個別指導を行う。

・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- ·経済産業省 2022 年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 44.6%
- ・にいがたデジコングランプリ グランプリ受賞

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 23 人 | 0 人 | 0.0% |

(中途退学の主な理由)

体調不良

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | 課程名 | | 学 | 科 | 名 | | | 専門士 | i | 高度専門士 | | |
|----------|-----|--------|-----|-----------------------|--------------|------|-----|-----------|---------------|------------|---------|-----------|
| 工業 | | 工業専門課 | 程 | 大学併修科キャラク ターデザイン専攻 | | | _ | | | 0 | | |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修 | | | | 開設 | じて | こいる授業 | 美の種 | 類 | | |
| 年限 | 生权 | 授業時数又に | よ総単 | 单位数 | ₽ | 冓義 | 演習 | | 実習 | 実 | 験 | 実技 |
| | 昼 | | | 3, 408 | 単 | 168 | 単位日 | 420 時間 | 2,820 単位時間 | 単位に | 0 時間 | 0 単位時間 |
| 4年 | | 単位 | 立時間 | 間/単位 | /単位 3,408 単位 | | | | | 並付時 | 間/ | /単位 |
| 生徒総定員数 | | 生徒実員 | うせ | うち留学生 | | 専任教員 | | 数 | 兼任教員数 | | 総 | 教員数 |
| 45 人 2 人 | | | 0 . | 人 | | 7 | 人 | 1人 | | | 8人 | |

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者

- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a∼c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)

| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
|------|------|-------------------|------|
| -人 | -人 | -人 | -人 |
| (-%) | (-%) | (-%) | (-%) |

(主な就職、業界等)

・ゲーム・CG・Web 業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- CG-ARTS 協会 CG クリエイター検定 合格率 74.1%
- ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 91.7%

4 人

・英雄クロニクル専門学校イラストコンテスト 部門第一位 キャラクター採用

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状年度当初在学者数年度の途中における退学者の数中退率

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

0人

0.0%

①学科等の情報

| 分 |)野 | 課程名 | | 学 | 科 | 名 | | | 専門士 | | 高度 | 専門士 |
|----------|----|--------|----|--------------------|----------|-------------|-----|---------------|---------------|-----|-----|--------|
| 工業 工業専門 | | | 程 | 大学併修科 e スポー ツ専攻 | | | _ | | | 0 | | |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修 | 了に | 必要な総 | | | 開設 | じて | ている授業 | 業の種 | 類 | |
| 年限 | 生仪 | 授業時数又に | は総 | 単位数 | tii iii. | 冓義 | 演 | 盂 | 実習 | 実験 | | 実技 |
| | 昼 | | | 3, 464 | 畄 | 435 | 単位甲 | 270 | 2,759 単位時間 | 単位 | 頭 〇 | 0 単位時間 |
| 4年 | | 単位 | 立時 | 間/単位 | | TITE OF THE | +12 | 3,464 単位時間/単位 | | | | |
| 生徒総定員数 | | 生徒実員 | う | うち留学生数 | | 東任教員 | | 数 | 兼任教員数 | | 総 | 教員数 |
| 45人 3人 0 | | 人 | | 4 | 人 | | 1人 | | 5人 | | | |

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載) | | | | | | | | | | | |
|-----------------------------|------------|-------------------|------------|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 | | | | | | | | |
| -人(-%) | -人 (-%) | -人 (-%) | -人 (-%) | | | | | | | | |

(主な就職、業界等)

e スポーツプロチーム契約等

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- •情報処理技術者能力試験検定 合格率 80.3%
- ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 86.4%
- Apex 世界ランク 2 位

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 10 人 | 0 人 | 0.0% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | 淨 | 課程名 | | 学 | 科 | 名 | | | 専門士 | | 高度専門士 | |
|----------|------------|--------|-----|-----------------|----------------|------------|-----|----|----------------|-----------|-------|-----------|
| 工業工業専門課程 | | | 程 | 大学併修科 CG·Web 専攻 | | | _ | | | 0 | | |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修了 | 了に並 | 必要な総 | | | 開設 | して | ている授業 | 美の種 | 類 | |
| 年限 | 型 权 | 授業時数又に | は総耳 | 单位数 | 100 | 構義 | 演 | 顺过 | 実習 | 実 | 験 | 実技 |
| | 昼 | | | 3, 421 | 単 | 279 位時間 | 単位甲 | 間割 | 3, 142 単位時間 | 0 単位時間 | | 0 単位時間 |
| 4年 | | 単位 | 立時間 | 間/単位 | 3, 421 単位時間/単位 | | | | | | | |
| 生徒総定員数 | | 生徒実員 | うう | ち留学生 | | 専任教員 | | 数 | 兼任教員 | | 総 | 教員数 |
| 45人 2人 0 | | 0 . | 人 | | 3 | 人 | 3 人 | | | 6人 | | |

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施

- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進字者数、原 | 就職者数(直近の年度の |)状况を記載) | |
|-------------|-------------|-------------------|-----|
| | | | |
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
| _ | -人 -人 | -人 | -人 |

(-%)

(-%)

(-%)

(主な就職、業界等)

・主に CG・Web 業界へ就職

(就職指導内容)

担任制できめ細かい個別指導を行う。

(-%)

・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- CG-ARTS 協会 CG クリエイター検定 合格率 74.1%
- ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 91.7%

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|--------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 3 人 | 1 人 | 33. 3% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分野 課程名 | | | | 学 | 科 | 名 | | | 専門士 | | 高度専門士 | |
|----------|----------|--------|----------------------|--------|---------------|---------------|-------------|----|---------------|-----|------------|-----------|
| 工業工業専門課程 | | | 情報ビジネス・大学 科システム専攻 | | | _ | | | 0 | | | |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修 | | | | | 開設 | じて | ている授業 | 美の種 | Ĺ 類 | |
| 年限 | 生权 | 授業時数又に | は総耳 | 単位数 | 灩 | 捧義 | 演習 | | 実習 | 実 | 験 | 実技 |
| | 昼 | | | 3, 425 | | 1, 274 立時間 | 237 単位時間 | | 1,914 単位時間 | 単位 | 0 時間 | 0 単位時間 |
| 4年 | | 単位 | 立時間 | 間/単位 | 3,425 単位時間/単位 | | | | | | | /単位 |
| 生徒総定員数 | | 生徒実員 | うち | うち留学生 | | 専任教員 | | 数 | 兼任教員数 | | 総 | 教員数 |
| | 45人 6人 0 | | 0 . | 人 | | 1 | 人 | 4人 | | | 5人 | |

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進学者数、就耶 | 職者数(直近の年度の | の状況を記載) | |
|--------------|------------|---------------|-----|
| | , | · | |
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数(自営業を含む。) | その他 |

| 一人 | - 人 | - 人 | - 人 |
|-----------|------|------|------|
| (-%) | (-%) | (-%) | (-%) |

(主な就職、業界等)

主に IT 業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- ·経済産業省 2022 年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 44.6%
- ・WRO Japan 2022 ARC (自動運転ロボット大会) 優勝・準優勝
- ・にいがたデジコングランプリ グランプリ受賞

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 19 人 | 0 人 | 0.0% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 5 |)野 | 課程名 | 7 | 学科名 | | | 専門士 | | 高度 | 専門士 |
|-----|------|--------|--------|---------------|-----|---------|---------------|-----|---------|-----------|
| 工業 | | 工業専門課程 | "" | ジネス・ラ ーム専攻 | | _ | | | 0 | |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修了 | 了に必要な総 | | 開設 | じて | ている授業 | 美の種 | 類 | |
| 年限 | 生权 | 授業時数又に | は総単位数 | 単位数 講義 演 | | 習 | 実習 | 実 | 験 | 実技 |
| | 昼 | | 3, 423 | 1,274 単位時間 | 単位甲 | 0 時間 | 2,139 単位時間 | 単位に | 0 時間 | 0 単位時間 |
| 4年 | | 単位 | 拉時間/単位 | | | | 3,423 単位時間/単位 | | | /単位 |
| 生徒絲 | 念定員数 | 生徒実員 | うち留学生 | 数 専 | £教員 | 数 | 兼任教 | 員数 | 総 | 教員数 |
| | 45 人 | 10 人 | 0 | 人 | 1 | 人 | | 0人 | | 1人 |

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上(科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、 | 進学者数、就聊 | 職者数(直近の年度の |)状況を記載) | |
|-------|---------|------------|-------------------|------|
| | ; | ······ | | r |
| 卒 | 業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
| | -人 | -人 | -人 | -人 |
| | (-%) | (-%) | (-%) | (-%) |

(主な就職、業界等)

・主に IT・ゲーム業界へ就職

(就職指導内容)

- 担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- ·経済産業省 2022 年度秋期基本情報処理技術者試験 合格率 44.6%
- ・にいがたデジコングランプリ グランプリ受賞

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|-----------------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 23 人 | 0 人 | 0.0% |
| (よ)()ロツ ホンショコエ) | | |

(中途退学の主な理由)

体調不良

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 |)野 | 課程名 | 7 | 学科名 | 3 | | | 専門士 | i | 高度専門士 | |
|-----|------|--------|--------|-------------------|-------|----------------------------|-----------|---------------|------------|---------|-----------|
| 工業 | | 工業専門課 | 程科キャラ | | | 情報ビジネス・大学 科キャラクターデザ - イン専攻 | | _ | | | 0 |
| 修業 | 日本 | 全課程の修 | 了に必要な総 | , | | 開設 | じて | している授業の種類 | | | |
| 年限 | 昼夜 | 授業時数又に | は総単位数 | 講 | 講義 演習 | | 寅習 実習 | | 実験 | | 実技 |
| | 昼 | | 3, 408 | 単位 | 168 | 単位甲 | 420 時間 | 2,820 単位時間 | 単位日 | 0 時間 | 0 単位時間 |
| 4年 | | 単位 | 立時間/単位 | | | | | 3,408 単 | 並付時 | 間/ | /単位 |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | うち留学生 | ら留学生数 専任教員数 兼任教員数 | | 員数 | 総 | 教員数 | | | |
| | 45 人 | 2 人 | 0 | 人 | | 7 | 人 | | 1人 | | 8人 |

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

卒業者数、進学者数 進学者数 進学者数 就職者数 (自営業を含む。) その他 一人 (-%) (-%) (-%) (-%)

(主な就職、業界等)

・ゲーム・CG・Web 業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- CG-ARTS 協会 CG クリエイター検定 合格率 74.1%
- ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 91.7%
- ・英雄クロニクル専門学校イラストコンテスト 部門第一位 キャラクター採用

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 4 人 | 0 人 | 0.0% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | 野 | 課程名 | 学 | 科名 | | | 専門士 | i | 高度 | 専門士 |
|-----|------|--------|-----------|-----------------|-----|-----------|---------------|-----|---------|-----------|
| 工業 | | 工業専門課 | 学 | ジネス・大学 ポーツ専攻 | | | | 0 | | |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修 | 了に必要な総 | | 開設 | して | こいる授業 | きの種 | 類 | |
| 年限 | 生权 | 授業時数又に | は総単位数 | 講義 | 演習 | NII. | 実習 | 実 | 験 | 実技 |
| | 昼 | | 3, 464 | 435 単位時間 | 単位時 | 270 寺間 | 2,759 単位時間 | 単位日 | 0 時間 | 0 単位時間 |
| 4年 | | 単位 | 立時間/単位 | | | | 3,464 単 | 鱼位時 | 間/ | /単位 |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | 徒実員 うち留学生 | | 教員 | 教員数 兼任教 | | 員数 | 総 | :教員数 |
| | 45 人 | 3 人 | 0 | 人 | 4 | 人 1 / | | 1人 | | 5人 |

カリキュラム(授業方法及び内容、年間の授業計画)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

(概要)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載) | | | | | | | | | | |
|-----------------------------|------------|-------------------|------------|--|--|--|--|--|--|--|
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 | | | | | | | |
| -人 (-%) | -人 (-%) | -人 (-%) | -人 (-%) | | | | | | | |

(主な就職、業界等)

e スポーツプロチーム契約等

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- •情報処理技術者能力試験検定 合格率 80.3%
- ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 86.4%
- Apex 世界ランク 2 位

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 10 人 | 0 人 | 0.0% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。

心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

①学科等の情報

| 分 | ·野 | 課程名 | 7 | 科名 | | | 専門士 | i | 高度 | 専門士 | |
|-----|------|--------|----------|----------------------|-----|---------|----------------|-----|---------|-----------|--|
| 工業 | | 工業専門課 | 学 | ごジネス・大学 CG·Web 専攻 | | | _ | | 0 | | |
| 修業 | 昼夜 | 全課程の修 | 了に必要な総 | | 開設 | して | こいる授業 | 美の種 | 類 | | |
| 年限 | 重仪 | 授業時数又に | は総単位数 | 講義 | 演習 | LIX | 実習 | 実 | 験 | 実技 | |
| | 昼 | | 3, 421 | 279 単位時間 | 単位甲 | 0 寺間 | 3, 142 単位時間 | 単位日 | · 時間 | 0 単位時間 | |
| 4年 | | 単位 | 拉時間/単位 | | | | 3,421 単 | 鱼位時 | 間/ | /単位 | |
| 生徒総 | 定員数 | 生徒実員 | うち留学生 | 数 専任教 | | 任教員数 | | 員数 | 総 | 教員数 | |
| | 45 人 | 2 人 | 0 | 人 | 3 | 人 | | 3 人 | | 6人 | |

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

- ・毎年4月の授業開始前に学科長中心に担任・非常勤講師・教育提携先企業とカリキュラムや授業方法や内容の見直しを実施
- ・その後、年間の授業スケジュールや時間割を計画する

成績評価の基準・方法

(概要)

- ・授業毎に到達目標・成績評価方法の決定
- ・授業毎に前期末・後期末に期末試験もしくは課題提出を実施
- ・期末試験もしくは課題提出でABCDの4段階評価を行う
- A:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく優秀な者
- B:科目に対する理解および日常の授業態度が良好な者
- C:科目に対する理解および日常の授業態度がやや劣る者
- D:科目に対する理解および日常の授業態度が著しく劣る者
- ・検定関連科目は、検定結果を中心に評価
- ・D評価の場合は追試験もしくは追課題提出を実施し、学習の機会を与える

卒業・進級の認定基準

(概要)

- a. 卒業(進級) 基準検定の取得
- b. 在学中(年間)の授業日数の80%以上の出席
- c. 成績評価 (A~D) がすべてC以上 (科目毎に 80%以上の出席)
- a~c の全ての基準を満たすこと

学修支援等

担任制により、定期的なガイダンス(面談)を実施し、個別の指導を行う。 就職相談室に就職相談室長もおり、個別の指導やアドバイスが受けられる。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

| 卒業者数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載) | | | | | | |
|-----------------------------|------------|-------------------|------------|--|--|--|
| | | | | | | |
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 | | | |
| -人 (-%) | -人 (-%) | -人 (-%) | -人 (-%) | | | |

(主な就職、業界等)

・主に CG・Web 業界へ就職

(就職指導内容)

- ・担任制できめ細かい個別指導を行う。
- ・就職相談室に就職相談室長もおり、受験前の個別の指導やアドバイスも行う。

(主な学修成果(資格・検定等))

- ・CG-ARTS 協会 CG クリエイター検定 合格率 74.1%
- ・サーティファイ ビジネス著作権検定 合格率 91.7%

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|----------|----------------|--------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| | | |
| 3 人 | 1 人 | 33. 3% |

(中途退学の主な理由)

該当なし

(中退防止・中退者支援のための取組)

担任制により、定期的なガイダンス (面談) を実施し、個別の指導を行う。 心理カウンセラー制度があり、予約をすれば無料でカウンセリングを受けられる。

②学校単位の情報

a)「生徒納付金」等

| 学科名 | 入学金 | 授業料 (年間) | その他 | 備考(任意記載事項) |
|------------------------------|----------|-------------|------------|------------|
| AI システム科 (3 年制) | 70,000 円 | 510,000円 | 520,000円 | |
| AI システム科 (2 年制) | 70,000 円 | 510,000円 | 520,000円 | |
| 情報システ ム科 (3 年制) | 70,000円 | 510,000円 | 520,000円 | |
| 情報システ ム科 (2 年制) | 70,000円 | 510,000円 | 520,000円 | |
| ゲームクリ エーター科 (3 年制) | 70,000円 | 520, 000 円 | 560, 000 円 | |
| ゲームクリ エーター科 (2 年制) | 70,000円 | 520,000円 | 560,000円 | |
| キャラクター デザイン科 (3 年制) | 70,000円 | 520, 000 円 | 560, 000 円 | |
| キャラクター デザイン科 (2 年制) | 70,000円 | 520,000円 | 560,000円 | |
| e スポーツ科 (3 年制) | 70,000 円 | 520,000円 | 560,000円 | |
| e スポーツ科 (2 年制) | 70,000 円 | 520,000円 | 560,000円 | |
| CG·Web クリ エーター科 (3 年制) | 70,000円 | 520,000円 | 560,000円 | |
| CG·Web クリ エーター科 (2 年制) | 70,000円 | 520, 000 円 | 560,000円 | |
| CG・Web クリ エーター科 (3 年制) | 70,000 円 | 520, 000 円 | 560,000円 | |
| CG・Web クリ エーター科 (2 年制) | 70,000 円 | 520, 000 円 | 560,000円 | |
| IT 総合学 科 | 70,000 円 | 510,000円 | 520,000円 | |
| 大学併修 科 | 70,000円 | 510,000円 | 520, 000 円 | |
| 情報ビジネ ス・大学科 | 70,000 円 | 510,000円 | 520,000円 | |
| 修学支援 | (任意記載事項) | | | |

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

学校ホームページ

https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/

学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制)

- 教育理念・目標
- 学校運営
- 教育活動
- 学修成果
- 学生支援
- 教育環境
- ・学生の受入れ募集
- 財務
- ・ 法令等の遵守
- ・社会貢献・地域貢献

(委員の構成)

- ・IT・AI・ゲーム・CG・Web 分野の有識者
- ・社会人教育・コンペ分野の有識者
- 卒業生

(基本方針および評価結果の活用方法)

- ・自己評価の結果について評価することを基本とし、自己評価の客観性・透明性を高める。
- ・普段の教育活動を振り返り、学校とそれに関係する人が理解を深め合う。
- ・それぞれの立場、視点から意見を出し合うことで、一緒になって学生のことを考え、より良い学校作りに役立てる。

(実施方法)

・委員会を毎年年度末に実施し、次年度の7月迄に学校ホームページで公表する。

学校関係者評価の委員

| 所属 | 任期 | 種別 | | |
|------------------|----------------|----------------|--|--|
| 新潟コンピュータ専門学校校友会 | 2025年4月1日~2026 | IT・Web 分野有識者/ | | |
| (OB・OG)副会長 | 年 3 月 31 日 | 卒業生 | | |
| モリパワー株式会社 代表取締役 | 2025年4月1日~2026 | IT・AI・ゲーム・Web・ | | |
| | 年 3 月 31 日 | 社会人教育分野有識者 | | |
| 株式会社リズ | 2025年4月1日~2026 | ゲーム・CG 分野有識者 | | |
| | 年 3 月 31 日 | | | |
| にいがたデジタルコンテンツ推進協 | 2025年4月1日~2026 | IT・CG・Web・コンペ分 | | |
| 議会 専務理事 | 年 3 月 31 日 | 野有識者 | | |

学校関係者評価結果の公表方法

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/

第三者による学校評価(任意記載事項)

c) 当該学校に係る情報 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校ホームページ https://www.ncc-net.ac.jp/basic-information/